

平成 16 年（2004 年）12 月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書（2 日目）

平成 16 年 12 月 7 日（火）

割当時間（答弁を除く）

公 明 党 30 分
日 本 共 産 党 30 分
自 民 ク ラ ブ 20 分
民 主 ク ラ ブ 15 分

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	喜舎場 盛 三 (公 明 党)	1 財政について 2 教育行政について	本定例会における市長の就任あいさつの中で、「次代の担い手である子どもたちを中心とした施策につきましては、特に重点的に推進いたします」とあったが、平成 17 年度予算編成にそれを反映させていくつもりなのか伺う (1) 銘苅小学校について 平成 17 年 4 月に開校予定の銘苅小学校は、どのような学校づくりをしていくのか方針を伺う 銘苅小学校周辺は、これから街づくりが進んでいくと思うが、学校は地域とどのように関わっていくのか伺う (2) 学校と地域の関わり合いについて 子どもたちの学校内外での安全を考えると、地域の人々の協力が不可欠だと思う。それだけではなく、地域・家庭・学校が一体となって学校運営に加わることが望まれるが、当局の見解を伺う (3) 「末吉ぬ杜あしび」祭りについて 10 月に末吉公園で行われた、「末吉ぬ杜あしび」祭りは、地元の方が実行委員長になり、花とみどり課と教育委員会と一緒にやった取り組みと聞いているが、その感想を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			その祭りの中でも、子どもたちの演劇や組踊「執心鐘入」等の舞台が、参加者に感動を与えていた。その子どもたちの舞台の成功には、「スペシャリスト派遣事業」が大きく役割を担ったと聞いているが、その事業の内容を伺う (4) 読書運動について 本市の小中校で朝の読書運動は、どのくらいの割合で実施されているのか。また、その形態を伺う その意義及び成果について伺う 3 福祉行政について (1) 高齢者対策について 独居高齢者の方々への対策として「ふれあいコール」事業があるが、その意義と現況を伺う その事業について、市民へ周知してもらうために、どのような方法をとっているのか伺う (2) 介護保険について 介護保険事業は、毎年度この時期に増額補正していたと思うが、今年度は減額補正できる理由は何か伺う 保険給付費の伸びの低い状況がこのまま続くと、それは保険料の設定にも反映されるのか伺う (3) 末吉消防跡の建物を利用した知的障がい児(者)の生活支援サービス事業について、その内容及びその進捗状況を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 消防行政について	(1) 本年は水害や中越地震等、災害の多い年であったが、それらの災害を通して、新たに学習できた点はあったのか伺う (2) 災害や事故から市民を守るための新しい取り組みがあるのか伺う (3) 救急救命士が気管挿管できるようになっているが、その意義と実例を伺う (4) 気管挿管できる救命士の人材確保と、その資質向上のための取り組みについて伺う
		5 労働行政について	本市の外国人漁業研修生受け入れ事業について、その内容を伺う
		6 土木行政について	区画整理事業で、真嘉比古島第2地区の単独事業の予算計上は、毎年度苦勞してきたはずだが、この厳しい時期に2億5,000万円も補正計上できた理由を伺う。また、年度内に執行できる見込みはあるか伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 16 年 12 月 7 日(火)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	湧 川 朝 涉 (日本共産党)	1 ごみ行政にかかわる「刑事事件」について 2 平和問題について 3 政府・与党が合意した「三位一体改革の全体像」について	(1) 市長は、新焼却炉は「次世代型」と公約していたが、それを取り下げて現在の機種になった経緯について、見解を問う (2) 入札と工事発注の経緯について問う。その際、新聞報道にあるように、議員からの「口利き」や、特定の企業からの不正な働きかけはあったのか、見解を問う (3) 当局は、今回のような「事件」が起こらないように、どのような防止策を行ってきたのか。事件発生後、当局で内部調査を行っているのか、見解を問う (1) 普天間基地の県内移設反対が 81%、辺野古移設の見直し、いわゆる S A C O 路線の見直しを求める 93%の「県民の世論」の立場に立つべきである。市長の見解を問う (2) 米軍の「再編」は「負担軽減」どころか、沖縄・海兵隊の基地機能の強化である。米軍の「再編」についての市長の見解を問う 政府・与党が合意した「三位一体改革の全体像」は「地方の権限拡大」の名で、福祉・教育などに対する国の責任を後退させ、地方財政の削減を進めるものであり、自治体が本来果たすべき、住民福祉の増進の仕事を困難にするもので、容認できない (1) 「全体像」は、自治体が本来果たすべき、住民福祉の増進の仕事を困難にし、自治体の財政運営を一段と厳しくするものである。那覇市にとってどのような影響があるのか具体的に問う。このような「全体像」には反対すべきである。市長の見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 2005 年度の 予算編成につ いて	(2) 義務教育費国庫負担金の削減は、憲法が保障する国民が等しく教育を受ける権利を財政面から危うくするものと思うが、教育長の見解を問う。また、沖縄県の削減額は幾らか、教育現場にどのような影響が懸念されるのか、具体的に問う (3) 生活保護費の国庫負担率の引き下げは、3分の2とも言われているが、その際的那覇市の削減額は幾らで、実際に削減された場合はどうなるのか、具体的に問う。市民の暮らしのためにも、削減案に反対すべきである。市長の見解を問う (1) 「庁内分権」の名で、前年度に比較して「4割削減」とする予算作成を指示する手法は、行財政運営に対する市長の責任を放棄するものである。このようなあり方は改めるべきである。市長の見解を問う (2) 市長の指示している「前年度に比較して、4割削減」した場合、どのような予算・行政運営になるのか、各部長に問う (3) 教育委員会に、4割削減を前提に予算作成を指示しているが、仮に4割削減されたらどうなるのか、具体的に問う 今回の予算編成のあり方は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に照らして、教育行政への介入になるのではないかと教育長の見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 奥武山運動公園の再開発について	(1) 現在の奥武山運動公園の所有者は誰か。その所有者に、なぜ、建て替えを要求しないのか (2) 市長は、キャンプ誘致を明言しているが、どのような施設建設を想定しているのか (3) 施設建設の総額は幾らか、市の負担は幾らか、施設の維持費は年間幾らか、問う (4) 福祉・教育の予算を4割削減する2005年度の予算編成方針と矛盾しないか。財政負担にならないかと心配するが、市長の見解を問う
		6 那覇浄化センターの放流水を、金城ダムまでポンプアップして、河川に放流することについて	(1) 「真っ先にやる」と公約しているが、その総建設の規模は何キロメートルか、毎日何トン放流するのか、建設費の総額は幾らか、市の負担分は幾らか、県からの買い取り費用は幾らか、施設の維持費は年間幾らか、具体的に説明願う (2) 一方では福祉・教育の予算を4割削減する2005年度の予算編成しながら、不要不急な公共事業ではないか、真っ先にやるべき事業なのか、市長の見解を問う
		7 市民生活について	失業率、平均所得、年金生活者に占める国民年金の割合、国民年金の平均受給額、介護保険料の平均額、介護保険料を引いた国民年金の平均受給額について問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		8 ごみ袋について	(1) 総事業費、必要経費、純益は幾らか (2) 純益はどのように処理され、運用されているのか問う (3) 地方財政法の趣旨から、莫大な純益を確保するのは不適切である。市長の見解を問う。市民生活を考慮して、ごみ袋代を値下げすべき。市長の見解を問う
		9 地元企業優先・分離分割発注について	公共事業の、地元企業優先・分離分割発注方式の役割と効果について、那覇市における実績について部長の見解を問う
		10 危険校舎・学校施設について	(1) 県の通達について、教育長の見解を問う (2) 危険校舎・学校施設の建て替え計画を早急に作成すべき。当局の見解と対応を問う (3) 建設を行う際には、すべて地元企業優先・分離分割発注で行うべき。当局の見解を問う
		11 市営住宅の建て替え計画について	建設を行う際には、すべて地元企業優先・分離分割発注で行うべき。当局の見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 16 年 12 月 7 日(火)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	座 覇 政 為 (自民クラブ)	1 三位一体改革について 2 国際交流について 3 観光行政について	(1) 政府与党が 11 月 26 日に示した改革の全体像は、三位一体改革の本来の理念とかけ離れた数合わせの感があり、また、地方交付税改革も年末の予算編成に先送りされている。まずこれに対し、どういう理解をしているか、那覇市の見解を伺う (2) 三位一体改革で、那覇市の財政にどのような影響が出てくるのか (1) 那覇市が姉妹友好都市として提携している外国を含めた都市とは、どういう交流をしているか。過去 4 年間に予算計上した事業名を挙げ、金額そして実績・効果はどうか、説明を求める (2) 今後の方向性について (1) 沖縄県及び那覇市の観光行政における目標について、どういうものを掲げてきたか。また、持続的発展に向け何が課題か、現状の取り組み状況も併せて伺う (2) 世界遺産を有する首里城地区について、国・県・市は、どういう取り組みをしているか、国の概算要求とも併せて伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 危機管理体制について	(1) 平成 16 年は、台風、地震等により、日本各地で大災害に見舞われたが、どういう体制計画を持っているか (2) 新潟県中越地震クラスにも那覇市の防災計画は対応できるか、改善点などあれば伺う
		5 漁業研修事業と、かかる事故について	(1) 本市はどのような方法で、海外からの漁業研修生を受け入れているか。募集方法、政府や県・市の関わり、経費負担、そして事業主との協定等、現状を説明してもらいたい (2) 今回の研修生が船から転落し、行方不明になったとの報道がある。その概要と那覇市の対応策と方針等についても説明願いたい
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

代表質問（２日目） 平成 16 年 12 月 7 日(火)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	島 尻 安伊子 (民主クラブ)	1 将来の那覇市像について 2 子育ての環境づくりについて	那覇市の将来のあるべき姿を、どう捉えているか 那覇市の子育てサポート事業やNPO、NGOなども多く組織されているが、これらの機能をさらに強化するために、公共支援機関「子育て110番」の設置を提唱したいが、見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 16 年 12 月 7 日(火)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	上 里 直 司 (民主クラブ)	1 市政運営について 2 保育行政について	翁長市長の２期目の市政運営のキーワードは「子ども」だと伺っている。子どもを中心とした具体的な施策について伺う (１) 待機児童について 0 歳児の待機児童数について 0 歳児の待機児童解消に向けた取り組みについて 認可促進についての次年度以降の取り組みについて 認可外保育園の質の底上げについての取り組み(サポートとチェック)について 公立、認可保育園の 5 歳児受け入れについての課題と取り組みについて (２) 幼稚園について 2 年保育を実施している幼稚園へのサポートについて 預かり保育の実施数と利用者数、全体における割合について 預かり保育実施園の予算面と人的配置におけるサポートについて

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 学童クラブについて 1 小学校区に二つ以上の学童クラブがある場合、補助を受けられるのか。その際の補助を受けられる要件について伺う 学校敷地内で学童クラブが修繕、改築を行う場合に、補助を受けられるのか 今後、新設、増改築、建て替えなどを行う際、学童クラブの使用するスペースの確保はできているのか 例えば、銘苅小学校、城東小学校は確保しているのか。確保していない場合、どのような形で交渉するのか、見解を伺いたい 【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長